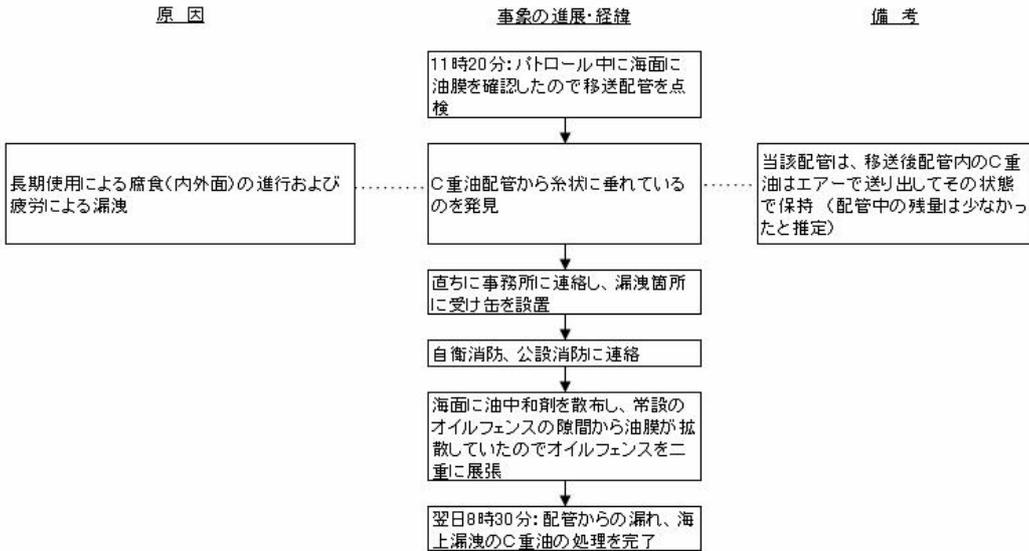




# 積込用移送配管の腐食による重油漏洩

## 事象進展図

00489	移送終了後の移送配管腐食による重油の漏洩
発災年月日	2007年7月15日
装置	C重油移送配管本体(炭素鋼)
運転状況	一ヶ月前に移送に使用しそのまま移送後のエア-残圧で保持
特徴	長期使用による腐食(内外面)および疲労による漏洩



**再発防止策**

定期点検計画の策定と実施。

**安全専門家コメント**

①保温された配管は雨水の浸入による外部腐食を起こすという例が多く、また重油配管は重油中の水分に含まれる塩化物などでの腐食などが多くみられる。従って、定期的な点検が必要となる。当該事例のように保守・点検も行わず34年もトラブルを起こさなかったのはむしろ珍しい部類に入る。

②海上配管は塩水の影響で腐食しやすいとともに、地上施設に比べて漏洩が直接汚染事故になる可能性が高いことを認識する必要がある。

引き金事象発生の原因
①C重油配管の34年点検なし ②C重油配管の腐食(内外面)の進行

事故の引き金事象
C重油配管の腐食・疲労による破損

事故に関係した直接・間接要因
《保守・点検要因》保守・保全不良: 34年点検なし 《管理・運営要因》その他:点検、検査など保守管理が不十分



## 積込用移送配管の腐食による重油漏洩

添付資料・参考文献・キーワード

参考資料（文献など）

消防

▶ 添付資料

▶ キーワード(> 同義語)

🔑 保守・点検

🔑 設備管理

🔑 配管 > パイプ

🔑 貯蔵入出荷設備 > オフサイト設備

🔑 海上入出荷系

▶ 関連情報